

調査基礎データ

調査協力校	6校		
参加生徒	中学 1 年生 455名		
	総合得点による大まかに人数が均等になるよう3層に層分け		
	下位層 152名	中位層 152名	上位層 151名
実施した テスト	- かずのたつじん中学生 ICT版 - ことばのたつじん中学生 ICT版		
実施日時	2024年7月18日~2024年10月24日		
備考	調査の事前説明はシステム上のガイダンスに沿い、 実行していただきました。		

下の不等式のうち正しいものを選んでください。

	回答者数	正解率
誤答 $\frac{1}{2} < \frac{1}{3}$	111名	
正答 $\frac{1}{2} > \frac{1}{3}$	311名	68.4%
その他、 「わからない」 など	33名	

約24.4%が誤答している

かずのたつじん
大問1：二つの数の大小比較

かずのたつじん 大問 1 : 二つの数の大小比較

たつじんテスト

下の不等式のうち正しいものを選んでください。

層別 正答率

誤答

$$\frac{1}{2} < \frac{1}{3}$$

正答

$$\frac{1}{2} > \frac{1}{3}$$

わからない

その他（無回答、
複数回答など）

全体（455人）	下位（152人）	中位（152人）	上位（151人）
24.4%	50.0%	17.8%	5.3%
68.4%	37.5%	77.0%	90.7%
0.7%	2.0%	0.0%	0.0%
6.6%	10.5%	5.3%	4.0%

下の計算式の答えに最も近いものを選んでください。

$$\frac{1}{2} + \frac{1}{3}$$

回答者数

正解率

誤答

0

14名

正答

1

166名

36.5%

誤答

2

28名

誤答

5

177名

その他、
「わからない」など

70名

かずのたつじん
大問2：近い数さがし

分数の足し算において
分母を足してしまう概念的つまずきがある

かずのたつじん 大問2：近い数さがし

たつじんテスト

下の計算式の答えに最も近いものを選んでください。

$$\frac{1}{2} + \frac{1}{3}$$

誤答

0

正答

1

誤答

2

誤答

5

わからない

その他（無回答、
複数回答など）

層別 正答率

全体（455人）	下位（152人）	中位（152人）	上位（151人）
3.1%	1.3%	3.3%	4.6%
36.5%	7.2%	29.6%	72.8%
6.2%	5.3%	9.9%	3.3%
38.9%	63.2%	44.7%	8.6%
3.3%	7.2%	2.6%	0.0%
12.1%	15.8%	9.9%	10.6%

30 個が 2 割であるとき、全体の個数はいくつでしょうか？

		回答者数	正解率
誤答	6個	0名	
誤答	15個	110名	
誤答	60個	66名	
誤答	120個	24名	
正答	150個	135名	29.7%
誤答	上のどれでもない	13名	
その他、無回答 「わからない」など		107名	

無回答、「わからない」も多く、
「全体の個数」を一旦想定するのが難しい

かずのたつじん
大問 6 : 割合

下位層の正答率：5.92%

かずのたつじん 大問 6 : 割合

30 個が 2 割であるとき、全体の個数はいくつでしょうか？

層別 正答率

		全体（455人）	下位（152人）	中位（152人）	上位（151人）
誤答	6個	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
誤答	15個	24.2%	30.9%	31.6%	9.9%
誤答	60個	14.5%	18.4%	20.4%	4.6%
誤答	120個	5.3%	5.3%	7.2%	3.3%
正答	150個	29.7%	5.9%	19.1%	64.2%
	わからない	3.1%	6.6%	2.0%	0.7%
	その他（無回答、 複数回答など）	23.3%	32.9%	19.7%	17.2%

3つの文章が全て同じだと思う場合には「全て同じ」を、3つの文章の中で他の2つの文章と違う意味の文章があったら、その文章を1つ選んで答えましょう。

ことばのたつじん 大問4：つなぐことば

40名

- ☐ スポーツジムを利用するには、1レッスン60分×4回で月額6,000円かかります。加えて、登録料が3,000円必要です。

40名

- ☐ スポーツジムを利用するには、登録料が3,000円の他に、1レッスン60分×4回で月額6,000円かかります。

100名

- ☐ スポーツジムを利用するには、登録料3,000円を含め、1レッスン60分×4回で月額6,000円かかります。

228名

- ☐ 全て同じ意味

47名

その他、無回答、「わからない」など

正解率: 22.0%

ことばのたつじん 大問4：つなぐことば

たつじんテスト

3つの文章が全て同じだと思う場合には「全て同じ」を、
3つの文章の中で他の2つの文章と違う意味の文章が
あったら、その文章を1つ選んで答えましょう。

層別 正答率

正答

	全体（455人）	下位（152人）	中位（152人）	上位（151人）
☐ スポーツ 加えて、	8.8%	12.5%	9.2%	4.6%
☐ スポーツ 月額6,00	8.8%	9.9%	9.2%	7.3%
☐ スポーツ 月額6,00	22.0%	15.1%	15.1%	35.8%
☐ 全て同じ	50.1%	44.7%	58.6%	47.0%
わからない	0.9%	2.6%	0.0%	0.0%
その他（無回答、 複数回答など）	9.5%	15.1%	7.9%	5.3%

数の理解についての所見

- 概数（大問2）、割合（大問6）での低位層の得点の低さに注目していただきたい。この状況で中学の教科の学び、特に数学や理科の学びに向かうのはほんとうに辛いことだと思う。
- 他方、上位層でも平均正答率が60%台に留まっている大問が見られる。大問2と大問6の上位層の正答率はそれぞれ60.6%、63.6%に留まっている。このことは、上位層の生徒でも、分数の意味、割合の意味、単位変換の意味がほんとうには理解しておらず、計算の仕方や攻略法に頼っているだけの可能性が見て取れる。
- 低位層の生徒だけでなく、中位層、高位層の生徒でも、問題解決の手続きを覚えるところに留まっていて、「概念の意味の理解」に到達していない生徒が少なからず存在する。
- 当該概念の意味を経験に結びつけて理解し、多面的、多角的に運用する経験を重ねることによって、概念の意味を接地させ、理解を身体に落とし込む必要があり、それを目指した学習指導要領の改訂が望まれる。学習単元の内容量を削減することになっても、**基本概念をしっかりと接地させることで、学び手が「自ら推論し、学ぶ力」を育成することが学校教育の目標であるべき**だと考える。

ことばの理解と読解力についての所見

- 「数の達人」ほどには、上位と下位の差は大きくないが、ことばの運用力と読解力を形成する下位要素を測るすべての大問で全体的に低めである。上位層の得点も高くない。
- 全体的にすべての階層において、
 - 慣習的なことばの使い方を知らない
 - 接続詞をヒントに文章の論理構造を読み取ることには困難を覚えている
 - 文章の意味が一貫しているか、論理的に整合性がとれているかが適切に判断できない

などの課題があることがわかる。「言葉の達人」の下位項目（大問）はすべて「読解」に欠かせない要素であるが、低位、中位、高位にわたるすべての層で読解が十分にできていない現状が見て取れる。読解力の向上のためには、これらの項目の中の特定のどれかの要素を強化すれば読解力が上がるということではなく、全部をバランスよく、統合した形で向上させていく必要がある。